

建通新聞 2014年4月16日

タイトル

トーセイが仕入れ加速 収益物件、開発用地対象に

記事概要

トーセイは、中古の収益物件や一戸建て住宅用地の仕入れを加速する。資金を調達する環境が改善傾向にあることや、不動産価格に対する先高観が強まっていることから、市場規模はさらに拡大するとみており、積極的に物件を取得する方針だ。

14年11月期の通期には、想定売上高にして総額500億円の仕入れを目指す。3月末時点では契約ベースで283億円相当の物件を取得した。

今後は東京23区内に加えて都心郊外にある駅前立地の物件も購入する方針で、エリア特性や稼働率を見極めつつ投資する。市況が改善しつつあることから、投資家の購入意欲も旺盛という。

また、不動産開発事業では、一戸建て住宅用地の仕入れを実施した。低金利や価格の先高観を背景に一次取得者の購買需要は堅調という。引き続き首都圏で用地を取得する考えだ。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp